

税を考える週間

税と文化講演会

日時 令和6年11月25日(月) 午後2時～午後4時30分
(開場午後1時30分)
会場 ホテルニューオータニ長岡 NCホール
定員 入場無料 先着200名



第一部 小杉義彦氏(長岡税務署長) 午後2時00分～
演題 『くらしと税』

第二部 手嶋龍一氏(外交ジャーナリスト) 午後3時00分～
演題 『新しい米大統領は世界を動かす』
～日米同盟と台湾・朝鮮半島危機～

手嶋龍一氏 プロフィール

慶應義塾大学経済学部を卒業後、1974年にNHKに入局し、政治部記者として官邸、外務省で外交・安全保障政策を担当。87年からワシントン特派員としてホワイトハウス・国務省・国防総省を担当。89年暮れにはマルタ島の米ソ首脳会談を取材し東西冷戦の終焉に立ち合う。翌90年には湾岸危機・戦争の取材で最前線へ。94年からハーバード大学CFIA・国際問題研究所に招聘されフェローに。その後、NHKドイツ支局長を経て、97年からワシントン支局長を8年間にわたって務める。この間、2001年の同時多発テロ事件に遭遇し11日間連続の昼夜中継を担う。05年にNHKから独立し、「日本初のインテリジェンス小説」と評された『ウルトラ・ダラー』を発表。姉妹篇の『スギハラ・サバイバル』と共に50万部を超すベストセラーに。近著に『鳴かずにカッコウ』、『武漢コンフィデンシャル』(小学館)。佐藤優氏との対論『ウクライナ戦争の嘘—米露中北の打算・野望・本音』、『イスラエル戦争の嘘—第三次世界大戦を回避せよ』(中公新書ラクレ)は、新書部門トップに。最新刊に『公安調査庁秘録』(中央公論新社)。外交・安全保障・インテリジェンスを中心に新聞・雑誌のコラムニストとしても健筆を揮う。慶應義塾大学・大学院の教授として2019年までインテリジェンス戦略論を担当、現在も一線のビジネスマン、官僚などの指導に取り組んでいる。

主催 公益社団法人 長岡法人会 TEL.0258-35-0328 FAX.0258-39-7630
940-0071 長岡市表町3丁目1-8 リナシエビル3 8階

共催 長岡税務署／関東信越税理士会長岡支部／長岡間税会

後援 新潟県長岡地域振興局／長岡市／出雲崎町／長岡商工会議所／長岡酒造協議会
長岡税務署管内小売酒販組合・商工会・資産税協議会・青色申告会連合会／長岡地区納税貯蓄組合連合会

申込 下の申込書に所定事項を記入のうえ、FAX か電話にてお申込みください。
入場券を郵送いたしますので、当日ご持参ください。

<講演会のご参加にあたって> 発熱や、咳など風邪の症状のある方は参加をご遠慮ください

税と文化講演会申込書

公益社団法人 長岡法人会事務局宛 【FAX】 0258-39-7630

住所	〒	電話
氏名	会 員 <input type="checkbox"/> 非 会 員 <input type="checkbox"/>	会社名

※お申込み期限は11月19日(火)、先着順で定員に達したら締切りといたします。
※ご記入いただきました個人情報は適切に管理すると共に、本講演会開催の目的のみに使用いたします。